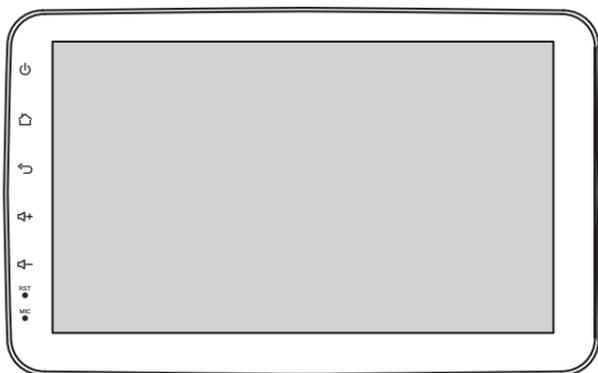




9inch Floating Display Audio
スマホランチャー

AMEX-SL03 取扱説明書 Ver.1



この度は、当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。製品を安全かつ正しくお使いいただくため、あらかじめ本書をよくお読みになり内容を十分にご理解の上で製品をご使用ください。また、本書巻末に保証書が付属しておりますので、紛失しないように保管してください。

※ 本機の特性上、一部アプリにおいては正常に使用できない場合があります。

※ アプリの特性上、アップデートなどにより名称やアイコンが本書と異なる場合があります。

スマホ連携用アプリ「ZLINKS」について

| スマホ | 連携項目 | 接続方法 | 主な連携条件 |
|----------------|---|------|-----------------------------|
| iPhone | Apple CarPlay起動 | 無線接続 | モバイル通信可能なiPhone (他P44参照) |
| | iPhone画面ミラーリング | 無線接続 | テザリング可能なiPhone (他P46参照) |
| Android スマホ | Android Auto起動 | 無線接続 | Android OS 11以上 (他P48参照) |
| | | 有線接続 | Android OS 8.0以上 (他P50参照) |
| | Androidスマホ画面ミラーリング ※スマホ側に「ZPlus」アプリのインストールが必要です。 | 無線接続 | テザリング可能なAndroidスマホ (他P51参照) |
| | | 有線接続 | Android OS 10以上 (他P53参照) |

必ずお読みください

製品の特性上、プリインストールされているアプリの更新や内部システムの機能向上、またシステム改修のための更新手順などはメーカーホームページにて公開しています。必要に応じてご確認をいただき、最新版へ更新してください。メーカーおよび販売店での対応は行っておりません。あらかじめご了承ください。

目次

| | | |
|---|-----------------------|----|
| 1 | 安全上のご注意 | 04 |
| 2 | ご使用になる前に | |
| | 2-1 内容物の確認 | 07 |
| | 2-2 各部名称と働き | 08 |
| | 2-3 配線について | 16 |
| | 2-4 ステアリングスイッチの設定について | 17 |
| 3 | ご使用方法 | 22 |
| | 3-1 メインメニューについて | 23 |
| | 3-2 プリインストールアプリについて | 27 |
| | 3-3 ナビ操作について | 29 |
| | 3-4 ラジオについて | 30 |
| | 3-5 各種アプリ操作について | 32 |
| 4 | スマホとの連携について | |
| | 4-1 本機をインターネットに接続する | 35 |
| | 4-2 Bluetoothの接続方法 | 37 |
| | 4-3 ZLINK5の操作方法 | 41 |
| 5 | 設定について | 56 |
| 6 | 取り付け・お手入れについて | 58 |
| 7 | 故障かな?と思ったら | 60 |
| 8 | 仕様 | 62 |
| 9 | アフターサービスについて | 64 |
| | 製品保証書 | 65 |

スマホ使用項目 早見表

本製品は、スマホと連携することで様々な機能を使用することができます。

| 項目 | | スマホ (OS別) | |
|--|------|-----------|------------|
| | | iPhone | Androidスマホ |
| ● 本機をインターネットに接続する 本機「Playストア」アプリよりアプリをインストールして、YouTubeやお好みの地図アプリなどをご使用できます。 | | 35ページ | 36ページ |
| ● Bluetoothの接続方法 ハンズフリー通話やデバイス内の音楽再生などができます。 | | 37ページ | 38ページ |
| ● iPhoneのCarPlayを起動させたい ※1 | 無線接続 | 44ページ | — |
| ● iPhoneの画面を本機へ ミラーリング表示させたい ※1 | 無線接続 | 46ページ | — |
| ● Android Autoを起動させたい | 無線接続 | — | 48ページ |
| | 有線接続 | — | 50ページ |
| ● Androidスマホの画面を本機へ ミラーリング表示させたい ※スマホ側に「Zplus」アプリのインストールが 必要です。 | 無線接続 | — | 51ページ |
| | 有線接続 | — | 53ページ |

※1 有線接続は対応しておりません。

1 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき故障や損害を未然に防ぐためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずご一読くださいますようお願いいたします。



警告

この表示は、誤った取り扱いを
すると、使用者または車が重症
を負う可能性が想定される内容
を記載しております。



注意

この表示は、誤った取り扱いを
すると、物的損害および製品故
障の発生が想定される内容を記
載しております。

● アイコンについて



禁止事項です



注意事項です

警告

- 運転中は本製品を操作したり、本製品の液晶画面を見ながらの運転はおやめください。運転中の画面注視は違法行為となります。

走行中の操作、画面や表示などの注視は、前方不注意による交通事故の原因となります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。運転者の画面注視または操作による前方不注意で発生した交通事故に対して、当社では一切責任を負いかねます。



- 故障や異常が発生した状態のまま使用しないでください。

異臭、異音、煙が出るなどの異常を感じた際は、すぐに使用を中止して電源を切ってください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



- 必ず規定量のヒューズを使用してください。また、交換や修理は専門技術者にご依頼ください。

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙、発火、故障の原因となります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店またはメーカーサポートにご依頼ください(ヒューズ：10A)。



- 本製品を分解、改造しないでください。

内部に電圧の高い部分があるため、火災や感電の原因となります。故障の際はご自分で修理なさらず、巻末の製品保証書に記載のある連絡先までご連絡ください。



分解禁止

- コード類は運転や乗り降りの妨げにならないよう引き回してください。

ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダル、足などにコード類が巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因となります。





- 使用しないコードやコネクタは、先端をビニールテープなどで絶縁してください。
火災や感電の原因となります。



- 大音量で使用しないでください。
車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因となります。



- ネジやスポンジなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
誤って飲み込む恐れがあります。万が一飲み込んだと思われる際は、すぐに医師へご相談ください。



- 車のパイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認してから取り付けを行ってください。
車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などに干渉や接触をしないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因となります。



- 機器内部に水や異物などが入らないようにしてください。
機器内部に水や飲み物、金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良が発生したり、ショートや絶縁不良で発熱し火災や発煙、発火、感電の原因となります。



- 取扱説明書の指示に従って、正しく配線、取り付けを行ってください。
本書に従って正しく配線や取り付けを行わないと、火災や事故の原因となります。



- 各種アンテナコード（ラジオ、GPSなど）は、電源コードとは別々に配線し、本機に接触しないようにしてください。
余った各種アンテナコードは別々に束ねてください。一緒に束ねるとアンテナの受信感度が低下したり、映像や音声にノイズが入る原因となります。



- 取り付け、配線後は、車の電装品が正常に動作するかを確かめてください。
車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウinker など）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因となります。



- 本機を落したり、外装を破損した場合は、使用しないでください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



- 濡れた手で本機を操作しないでください。
感電の原因となります。

⚠ 注意



- 電源コードを引っ張ったりねじったりするなど乱暴に扱わないでください。コード部分を持って運んだり、取り外す際にコードを引っ張ったりしないでください。ショートや断線により、発火や事故の原因となります。



- 取扱説明書に従って、必ず付属品や指定部品を使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部を損傷したり、しっかり固定できずに外れるなど、事故や故障、火災の原因となります。



- 本機を車載用以外に使用しないでください。車載用以外(レジャーボート、アウトドアなど)に使用すると、発煙や発火、感電、けが、故障の原因となります。



- 高温になる場所で長時間放置、使用しないでください。直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因となります。



- 水のかかる場所や湿気、ほこりなどの多い場所に取り付けしないでください。雨や洗車などで水がかかったり、湿気やほこり、油煙などが入ると、発煙や発火、感電、故障の原因となります。



- 日本国内でのみご使用ください。本製品は、日本国内用に設計されています。他国では安全基準などが異なる場合があります。



- 強い衝撃を与えないでください。落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因となります。



- 点検、修理は、販売店やメーカーサポートにご依頼ください。お客様ご自身やメーカーサポート以外で点検、修理を行った場合に発生した不具合は、保証対象外となります。

- ・ iPhone、iPad、Apple CarPlay、Apple CarPlay ロゴ、Mac OSは、Apple Inc.の登録商標または商標です。
※ iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
※ iOS商標は、Cisco Systems, Inc.のライセンスに基づき使用されています。
- ・ Android、Android Auto、Android Auto ロゴ、Google、Google ロゴ、Google Play、Google Play ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴ、Google マップ、YouTubeの商標は、Google LLCの登録商標または商標です。
- ・ LINE は、LINE 株式会社の商標または登録商標です。
- ・ Bluetooth®のロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の商標または登録商標です。
- ・ Wi-Fi は、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- ・ QRコード®は、株式会社デンソーウェーブの商標または登録商標です。

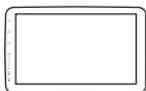
2 ご使用になる前に

2-1 内容物の確認

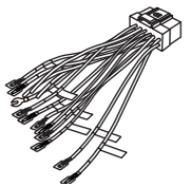
パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。
本体や付属品を箱から取り出す際は、破損しないよう十分ご注意ください。

● 内容物・付属品

① 本体



② 電源及びスピーカーコード



③ バックカメラコード及び各種アンテナ



④ AV入出力コネクタコード



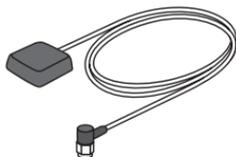
⑤ ビデオ音声出力コード



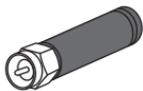
⑥ USB端子用コード
ケーブル長：1.8 (m)



⑦ GPSアンテナ端子用コード
ケーブル長：2 (m)



⑧ Wi-Fiアンテナ



⑨ トラスネジ / 皿ネジ×各8



⑩ スポンジパパー×2



⑪ 取扱説明書



● オプション

- ・外付けマイク (ケーブル長：3m) / OP-SL01aM
- ・ビデオ出力コード (RCA：2系統) / OP-SL03R
- ・ビデオ出力端子 (HDMI：1系統) / OP-SL03HD

※ イラストと実際の現物が異なる場合がございます。

● ディスプレイ本体正面

1 電源ボタン

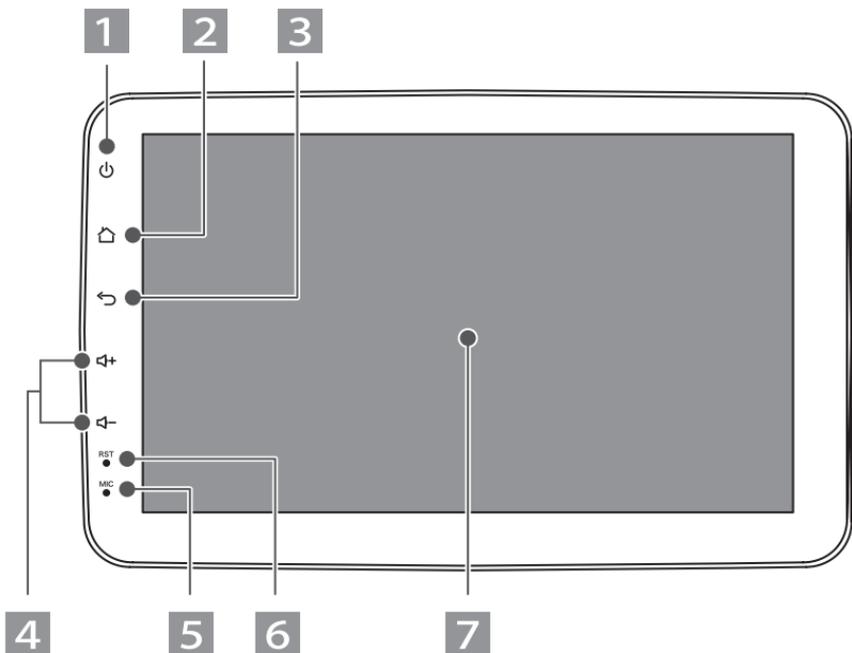
電源が入った状態で、このボタンを短く押すとミュートになります。

2 ホームボタン

メインメニュー画面に戻ります。

3 戻る

このボタンを押すと、メインメニューやアプリなど1つ前のページに戻ります。



4 音量プラス/マイナスボタン

本機機能の音量調整、ハンズフリー通話時の通話音量調整を行います。

5 マイク

ハンズフリー通話や音声入力を行うことができます。

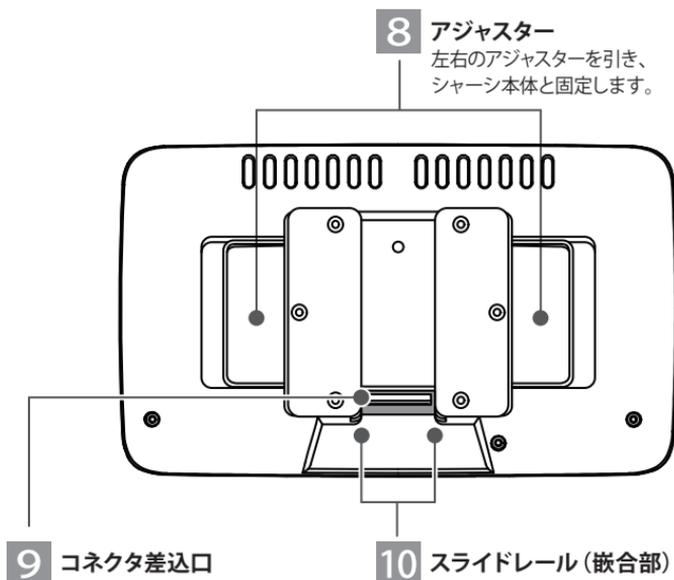
6 緊急リセットホール

本機が正しく動作しない場合は、まっすぐに伸ばしたペーパークリップなどを挿し込み穴奥のリセットボタンを押すことで、本機が再起動します。

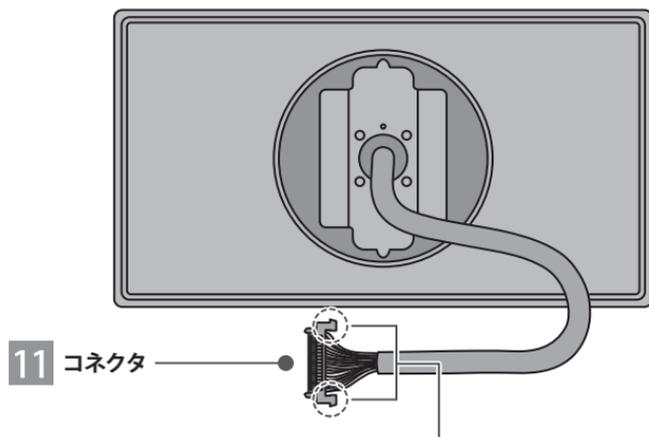
7 タッチパネル

タッチパネルは指先を使って操作します。

● ディスプレイ本体後面



● シャーシ本体正面



出荷時はディスプレイと接続されています。
コネクタ両端をつまみ、ディスプレイから
取り外してください。

● シャーシ本体後面

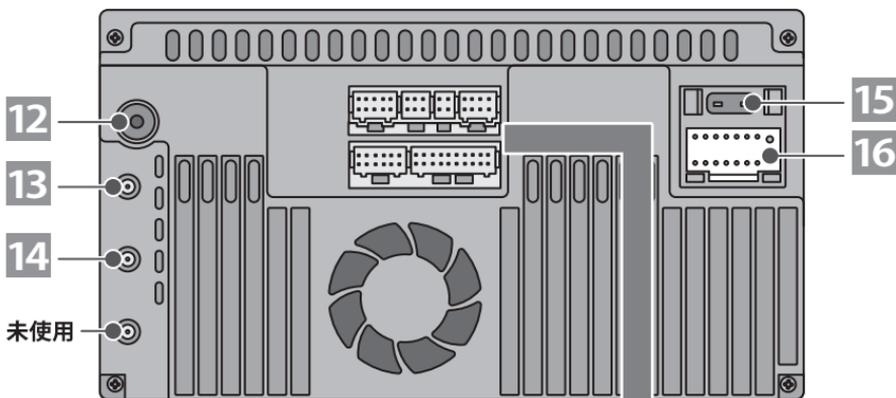
12 ラジオアンテナ接続端子(FM/AM ANT)

15 ヒューズ(10A)

13 GPSアンテナ端子用コード接続端子(GPS ANT)

16 電源及びスピーカーコード接続端子

14 Wi-Fiアンテナ接続端子



 必ず付属の電源コードを使用してください。他のコードを使用すると、故障の原因となります。

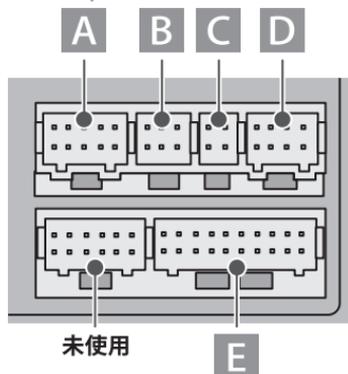
A バックカメラコード及び各種アンテナ接続端子

B USB端子用コード接続端子①

C USB端子用コード接続端子②

D ビデオ音声出力コード接続端子

E AV入出力コネクタコード接続端子



● ディスプレイの可動域に関して

下記の場合は、取り付けることができません。

識別・操作の妨げとなる場合

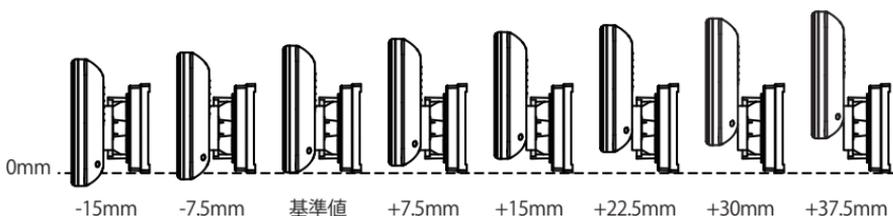
ハンドル、各種レバー（シフトレバー、ワイパーレバー、ウイinkerレバー など）、エアバッグ、ハザードスイッチ、各種スイッチ（A/Cスイッチ、AUTOスイッチ など）、各種メータ（オドメーター、セレクターポジション など）、各種表示灯・警告灯（充電警告灯、ブレーキ警告灯 など）

干渉する場合

車両装備（スイッチ、パネル など）

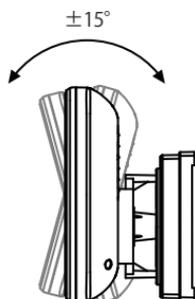
車両によって、製品を取り付けることによりグローブボックスやカップホルダーなどが使用できなくなったり、エアコンの送風口が隠れる場合があります。

● 上下位置の可動域

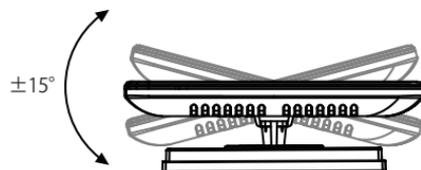


※モニターを上部に位置するほど、モニターとシャーシを固定する嵌合箇所が少なくなります。走行中の振動によるモニターのブレが気になる場合は、上下の固定位置を調節してください。

● 上下角度の可動域



● 左右角度の可動域



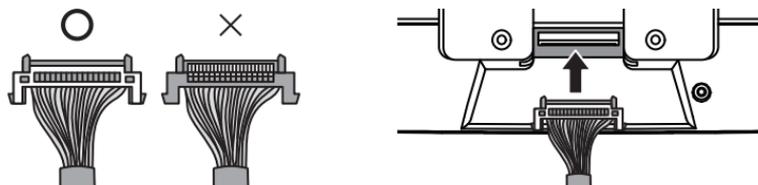
ディスプレイと本体を固定していない状態で、ディスプレイの角度調整を行わないでください。故障の原因となります。

● ディスプレイの取り付けについて

- ※ 取り付けをする前に、必ず車両バッテリーのマイナス端子を外してください。
- ※ ディスプレイを外してから取り付けを行ってください。
- ※ 電源投入後は、はじめにRST(リセット)ボタンを押して再起動を行ってください。

1 ディスプレイコネクタとディスプレイを接続する

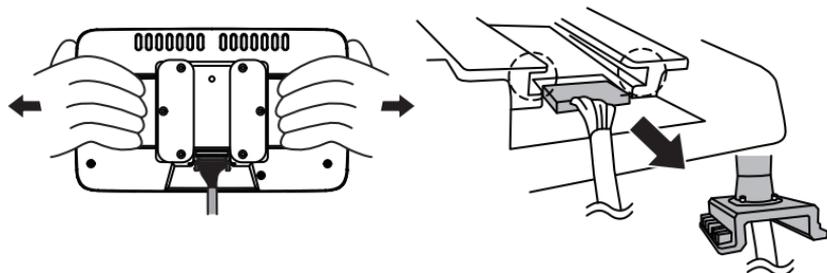
コネクタの両端をつまみ、ディスプレイ背面のコネクタ差込口と接続してください。
コネクタを外す際は、両端のつまみを軽く押し、下に引き抜くことで外れます。



2 ディスプレイを固定する

コネクタを接続した状態で、ディスプレイ背面のアジャスターを両手で掴み、アジャスターを引きます。シャーシ本体の嵌合部より上から下に真っ直ぐスライドさせ、ディスプレイとシャーシを固定させます。両手でアジャスターを引くとロック解除、アジャスターを戻すとロックする構造です。

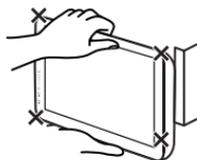
- ※ 固定の際は、コネクタがシャーシ本体に干渉しないよう慎重に取り付けを行ってください。また、ディスプレイコネクタのケーブルは、シャーシ本体の嵌合部の凹部にUの字を描く様に逃がしてください。
- ※ ディスプレイのコネクタおよびコネクタケーブルは、過度に負荷を与えたり、ねじったり、引っ張ると故障の原因となりますのでご注意ください。



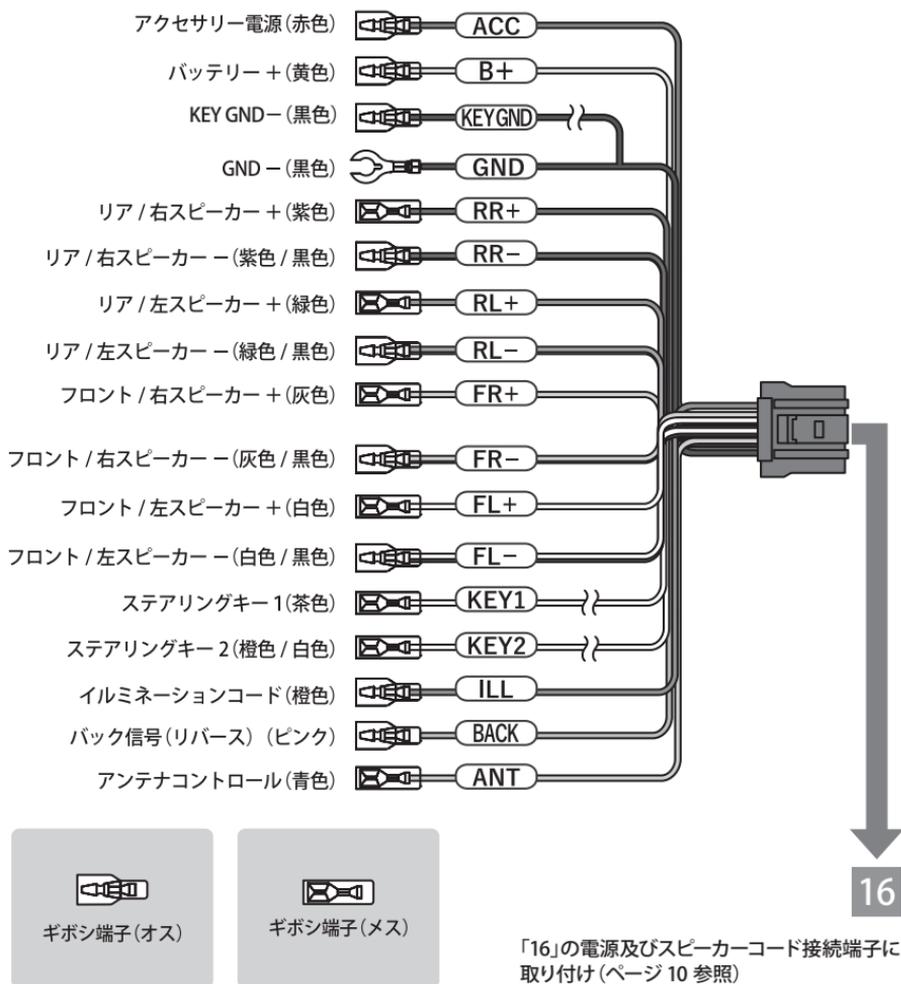
3 ディスプレイの位置を調整する

ディスプレイの上下または左右の中央部を両手で持って角度を調整してください。

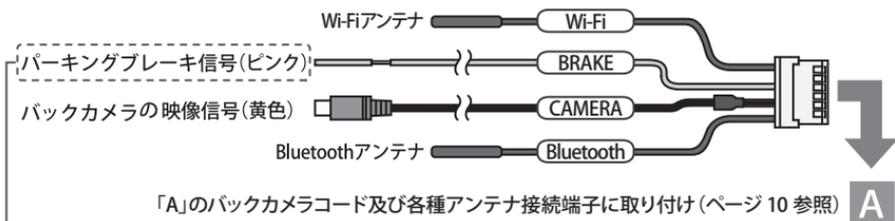
- ※ ディスプレイ保護のため、片手や角を持って動かさないでください。



● 電源及びスピーカーコード

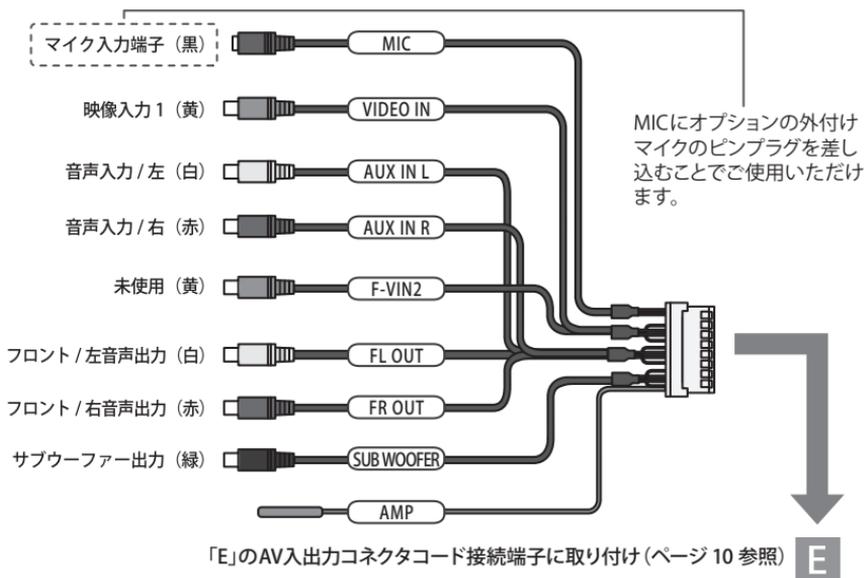


● バックカメラコード及び各種アンテナ

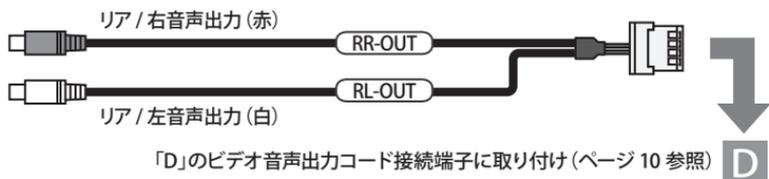


パーキングブレーキ信号を結線することで、走行中の動画コンテンツの視聴を制限します(ページ 56 参照)。 制御対象(アプリ)：動画、AUX、ギャラリー

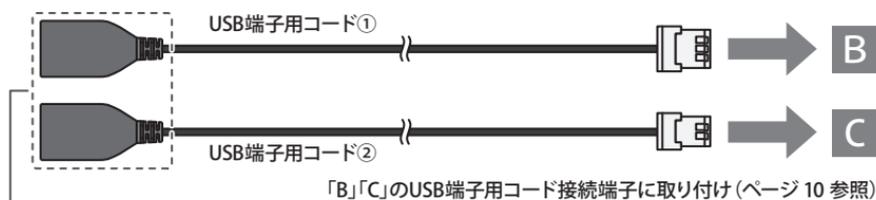
● AV入出力コネクタコード



● ビデオ音声出力コード



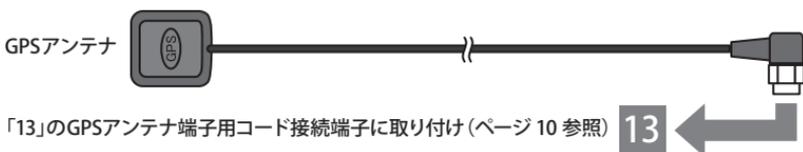
● USB端子用コード



各USB端子用コードに、外部USBメモリーやオプションのビデオ出力コード (RCA) やビデオ出力端子 (HDMI) など挿し込むことでご利用いただけます。

※ 本機と接続後、USB端子用コードを車内空間 (センターコンソール、グローボックス内など) に必ず出してください。

● GPSアンテナ端子用コード



※ GPSアンテナをダッシュボードなど遮蔽物のない位置に仮設置し、本機と接続してください。

● Wi-Fiアンテナ



接続をする前に、必ず車両バッテリーのマイナス端子を外してください。

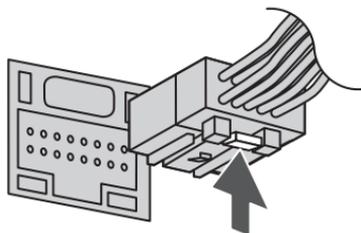
● コネクタの脱着方法

コネクタは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。
スムーズに入らない場合は、無理に挿入しないでください。故障の原因となります。
必ずコネクタ形状を確認してください。

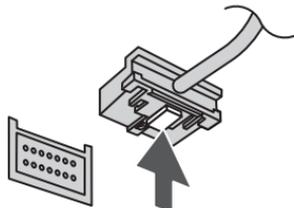
● ロック付きコネクタの取り外し方法

矢印の方向に押しながら、取り外してください。
※無理に引っ張ると断線、破損する場合がありますのでご注意ください。

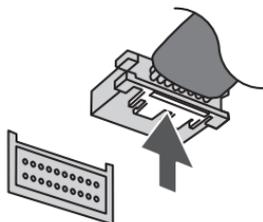
電源及びスピーカーコード



バックカメラコード及び各種アンテナ



AV入出力コネクタコード



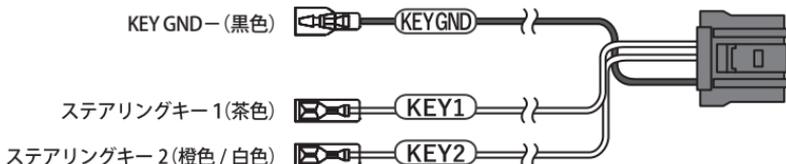
ステアリングスイッチ

配線方法

1/2

● 結線(電源及びスピーカーコード)

電源及びスピーカーコード内の、以下の配線を使用します。



取り付け車両の配線に合わせて結線してください。

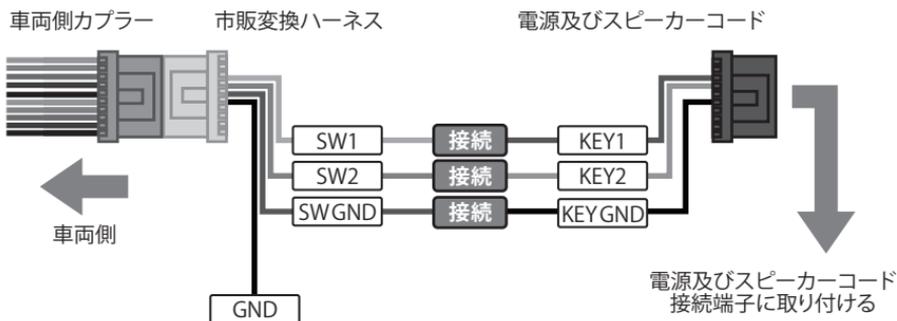
| 3線仕様 | | |
|---------------|---|---------|
| 車両側 | | 本機側 |
| KEY1 or SW1 | ↔ | KEY1 |
| KEY2 or SW2 | | KEY2 |
| KEY or SW GND | | KEY GND |

| 2線仕様 | | |
|---------------|---|---------|
| 車両側 | | 本機側 |
| KEY1 or SW1 | ↔ | KEY1 |
| KEY or SW GND | | KEY GND |

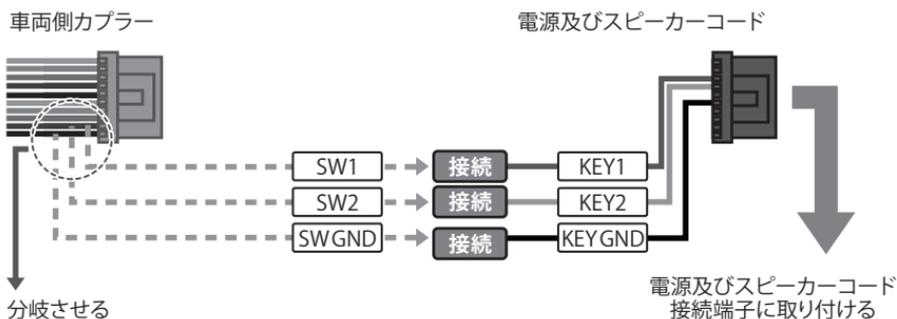
※ 車両側に「KEY2 or SW2」がない場合は、本機側の「KEY2」は未使用となります。

● 接続イメージ図

社外変換ハーネス使用



車両側オーディオハーネスへ直接配線



- ・車両側コプラにKEY2またはSW2がない場合は、本機側のKEY2を絶縁テープで保護してください。
- ・エレクトロタップを使用する場合は、線径に合ったものをご利用ください。接触不良の原因となります。
- ・取り付けの際は、純正の変換コードやサードパーティー製のハーネスなどが必要な場合があります。
- ・【参考 / 線径】GND線:1.25sq、KEY1 / KEY2:0.5sq

● 割り当て方法

タップ手順：「設定」>「車の設定」>「ステアリングスイッチの設定」

ステアリングスイッチの割り当て設定前に、必ず「リセット」を実施してください。

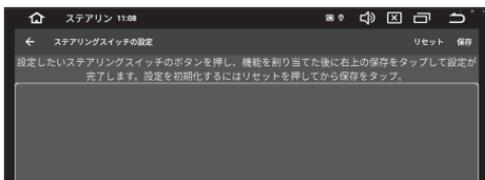
登録は学習型のため、ステアリングスイッチのボタン表示に関係なくお好みの動作を設定できます（本機には車両メーカーのプリセット設定はありません）。

※ 割り当ての際は、イグニッションをONの状態で行ってください。設定ズレや動作不良などの原因となります。



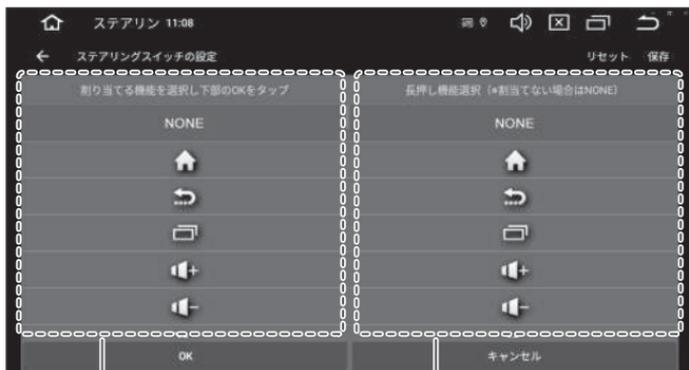
- 1 設定したい車両側ステアリングスイッチの物理ボタンを押してください。

※ 物理ボタンを押しても [2] へ遷移しない場合、P17、P18の配線方法をご確認ください。



以下より例として、車両側ステアリングスイッチの「音量+」ボタン押下時の機能割り当て手順を記します。

- 2 画面が遷移します。車両側ステアリングスイッチの物理ボタンには、「短押し機能」「長押し機能」がそれぞれ割り当てられます。「短押し機能」で物理ボタンに機能を割り当てていただき、「長押し機能」を「NONE」で設定する方法を推奨いたします。



短押し機能 選択エリア

長押し機能 選択エリア

音量+ / 音量-  

「音量+」と「音量-」機能を「短押し機能」に設定した場合、同時にボタン長押しで連続音量アップ（またはダウン）をする仕様となります。そのため、「長押し機能」は「NONE」を設定してください。

- 3 「割り当てる機能を選択し～」の下部より任意の「機能アイコン」を選択し、下部の「OK」をタップしてください。例：「音量+」アイコンを選択
 ※ 割り当てる機能の一覧は、次のページを参照してください。

※ 音量+を短押し機能に設定する場合は、長押し機能は割り当てられないので「NONE」のまま設定してください。



- 4 割り当てされると画面が遷移し、割り当てた内容がアイコン表示されます。



続けて別のステアリングスイッチのボタンに機能を割り当てる場合は、①～③の手順を繰り返してください。割り当てた機能の数に応じて、アイコン表示の数が増えます。最後に右上の「保存」をタップして設定完了です。



● ステアリングスイッチ 割り当てる機能一覧

太枠：車両ステアリングスイッチ側に印字が多い機能

| | | | | | |
|---|------------------|---|--------------|---|----------------------|
|  | ①ホーム |  | ⑩受話 |  | ⑩停止 |
|  | ②戻る |  | ⑩終話 | EQ | ⑩イコライザ プリセット切替 |
|  | ③起動アプリ一覧 |  | ⑩DVD ※4 | LOUD | ⑩Loudness |
|  | ④音量+ (長押し連続+) |  | ⑩Disk 取出し ※4 |  | ⑩早送り (DVD) ※3 |
|  | ⑤音量- (長押し連続-) |  | ⑩ZLINK |  | ⑩巻き戻し (DVD) ※3 |
|  | ⑥ミュート |  | ⑩テレビ | BAND | ⑩AM/FM |
|  | ⑦シャットダウン |  | ⑩AUX 外部映像 | APS | ⑩オート選局 (ラジオ) |
|  | ⑧画面オフ |  | ⑩前方カメラ ※4 |  | ⑩オートプリセット (ラジオ) |
|  | ⑨輝度調整 | AUDIO | ⑩イコライザ | LOC | ⑩LOC/DX (ラジオ電波強度) |
| MODE | ⑩アプリ切替 ※1 |  | ⑩時計 | C | ⑩クリア、削除 ※4 |
|  | ⑩ナビ |  | ⑩設定 | ENTER | ⑩Enter (入力、OK) ※4 |
|  | ⑩ラジオ |  | ⑩音声検索 | AIR | ⑩canbus_空調 ※4 |
|  | ⑩音楽 |  | ⑩再生 / ポーズ | CAR | ⑩canbus_CarUSB ※4 |
|  | ⑩ビデオ |  | ⑩前の曲 ※2 | | |
|  | ⑩Bluetooth |  | ⑩次の曲 ※2 | | |

● 機能割り当ての注意点

| | | | |
|----|---|-----------------------------|--|
| ※1 | MODE | ⑩アプリ切替 | AUX→BT→ナビ→Music→動画→ラジオの順番にアプリが切り替わります。 |
| ※2 |   | ⑩前の曲/ ⑩次の曲 | 1曲送り、1曲戻しが可能です。 各種音楽アプリに対応します。 |
| ※3 |   | ⑩早送り (DVD) / ⑩巻き戻し (DVD) | 外部入力 of DVDのみ有効です。 各種音楽アプリには対応していません。 |
| ※4 | ⑩DVD / ⑩Disk 取出し / ⑩前方カメラ / ⑩クリア、削除 / ⑩Enter / ⑩canbus_空調 ⑩canbus_CarUSB | | 該当ボタンの機能は本機の仕様にないため、 機能を割り当てても動作しません。 |

3 ご使用方法

● 電源の入れ方

- 1 エンジン始動すると自動的に電源が入ります。
- 2 オープニング画面が表示されます。



- 3 オープニング画面表示後、メインメニュー画面に切り替わります。



- 4 はじめに時刻設定を行ってください。

・ 自動設定

本機とスマホをWi-Fi接続すると、すぐに時刻補正が働きます。
また、GPSアンテナ端子用コードが正しく接続されGPS受信が完了することで、時刻補正が行われます。



● メインメニューの各モードと操作

メインメニューのアイコンをタップすると、タップしたモードが表示されます。

ナビ

- 1** ナビのアイコンをタップすると、設定したナビゲーションが起動します。(ページ 29 参照)

Bluetooth

- 2** Bluetoothアイコンをタップすると、Bluetoothの設定画面に切り替わります。(ページ 37 参照)

ラジオ

- 3** ラジオのアイコンをタップすると、ラジオ画面が表示されます。(ページ 30 参照)

ZLINK5

- 4** ZLINK5のアイコンをタップすると、ZLINK5が起動します。(ページ 41 参照)

設定

- 5 各種設定メニューに入ります。

アプリ

- 6 アプリのアイコンをタップすると、アプリ一覧画面に切り替わります。
各アプリをタップすることでアプリケーションが使用できます。(ページ27 参照)

BTミュージック

- 7 タップでBTミュージックアプリへ遷移します。

戻る

- 8 一つ前の画面に戻ります。

起動中のアプリ一覧

- 9 起動中のアプリケーションが表示されます。
すべて消去ボタンを押すと一括でアプリを終了できます。

明るさ調節

- 10 画面の明るさバーを表示します。

音量調節

- 11 音量調節バーを表示します。

ステータスバー

- 12 現在の状態や時間を表すステータスアイコンが表示されます。

ホーム

- 13 メインメニューに戻ります。

日時情報

- 14 日時情報が表示されます。

スクリーンショットボタン

- 15 画面のスクリーンショットを撮ることができます。
初期設定では非表示となり、設定より変更することができます。(ページ57 参照)

● コントロールセンターについて

画面上部のステータスバーに軽く触れたまま、下方向へスワイプすると、コントロールセンターを表示することができます。閉じるには、画面下部から上方向にスワイプまたは余白をタップします。

下方向へ1回スワイプで①～⑥が表示され、更にスワイプで⑦～⑩が表示されます。更に左スワイプで⑪、⑫が表示されます。



- 1 音量調節** 音量の大きさをバー表示します。バーを左側にスライドすると音量が下がり、右側にスライドすると音量が上がります。バーの任意位置のタップでもチューニングできます。
- 2 明るさ調節** 画面の明るさをバー表示します。バーを左右にスライドして輝度を変更する事ができます。バーの任意位置のタップでもチューニングできます。
- 3 インターネット** Wi-Fi機能の有効無効が切り替えられます。長押しでWi-Fi設定に入ります。(ページ 35 参照)
- 4 終了ソース** 本機では使用しません。タップするとコントロールセンター表示が消え元の画面に戻ります。
- 5 オーディオ設定** DSPEQ設定に入ります。(ページ 33 参照)
- 6 カースモールヘルパー** 本機では使用しません。タップするとコントロールセンター表示が消え元の画面に戻ります。
- 7 再起動** 本機を再起動します。
- 8 Close Screen** 画面が消灯します。(ラジオや音楽再生している場合は音は流れ続け、消灯画面タップで画面が再点灯します。)
- 9 機内モード** 機内モードのON・OFFが切り替えられます。(ONにするとインターネット接続がOFFになります。)
- 10 位置情報** 位置情報のON・OFFが切り替えられます。基本はONでご使用ください。
- 11 アクセスポイント** CarPlayまたはAndroid Autoご使用時に自動的にONに切り替わります。
- 12 Power Off** 画面が消灯しシステムが待機状態になります。(ラジオなど音も止まり、消灯画面タップで画面が再点灯します。)

3-2 プリインストールアプリについて

メインメニュー画面のアプリのアイコンをタップすると、アプリ一覧画面に切り替わります。



- 1 ギャラリー** 画像データの表示ができます。
- 2 ナビ** 設定したナビアプリが起動します。(ページ 29 参照)
- 3 ファイルマネージャー** 本機の内部・外部USBメモリーのデータ管理ができます。(ページ 32 参照)
- 4 ラジオ** ラジオが再生できます。(ページ 30 参照)
- 5 設定** 本機の設定メニューに入ります。(ページ 56 参照)
- 6 動画** 本機の内部ストレージに保存した映像データが再生できます。
- 7 AUX** 外部ビデオ入力された映像が表示されます。(ページ 34 参照)
- 8 BT** Bluetooth接続の設定やハンズフリー通話ができます。(ページ 37 参照)
- 9 BTミュージック** Bluetooth接続されたデバイスからの音楽再生ができます。
- 10 Chrome** Webサイトの閲覧ができます。(※要インターネット接続)



- 11 DSP EQ** 本機をお好みの音質に調節ができます。(ページ 33 参照)
- 12 Google** Google検索が起動します。(※要インターネット接続)
- 13 Music** 本機の内部ストレージに保存した音楽データが再生できます。
- 14 Playストア** Googleアカウント設定をすることで各種アプリなどがダウンロードできます。(※要インターネット接続)
- 15 ZLINK5** ZLINK5のアプリが起動します。(ページ 41 参照)

お使いになるアプリの管理について

「設定」>「アプリ」を選択し、「〇〇個のアプリをすべて表示」をタップするとアプリ管理画面が表示され、アプリのアンインストールなどを行うことができます。
※上記「〇〇個」は、実際にインストールしたアプリの数に応じて変化します。

3-3 ナビ操作について

出荷時の本機には、ナビアプリがインストールされておりません。
本機側の「Playストア」からご使用したいナビアプリをダウンロードしてください。



例：Googleの「マップ」アプリ使用時のイメージ

基本の操作方法は、スマホで使う各ナビアプリと同じです。
「設定」>「車の設定」>「一般設定」>「ホーム画面の“ナビ”アイコンタップ時の起動アプリ」
から通常使用したいナビアプリを設定してください。

● Googleアカウント設定について

ナビ機能のGoogleマップやPlayストアなどのアプリを使用するには、Googleアカウントが必要となります。

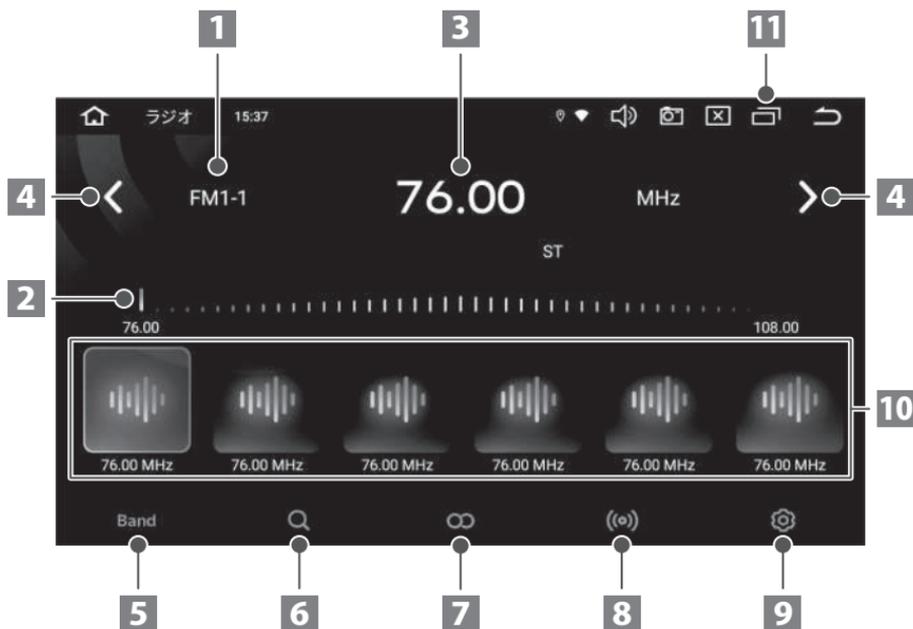
本機をインターネットに接続した状態で本機側「Playストア」アプリを立ちあげ、Googleアカウントをすでにお持ちの場合は、「ログイン」をタップしてユーザー名とパスワードを入力してください。以降は、画面の指示に従って設定してください。

Googleアカウントをお持ちでない場合は、「アカウント作成」をタップして画面の指示に従って登録を行ってください。

※ Google Workspace (ビジネスアカウント) はシステムの都合上、推奨いたしません。
個人(一般)用アカウントをご利用ください。

3-4 ラジオについて

メインメニュー画面のラジオのアイコンをタップすると、ラジオ画面が表示されます。
FM(76 ~ 95MHz)とAM(522 ~ 1629kHz)の2バンドのラジオ放送の番組が視聴できます。



- 1 FM / AM** 選択中のバンドが表示されます。
- 2 周波数バー** バーを左右にスライドして周波数を変更することができます。
- 3 周波数表示** 現在の周波数を表示します。
- 4 周波数変更** 周波数表示の左右の「<」か「>」タップして周波数を細かく調整することができます。
- 5 BAND** バンドおよびプリセット切り替えができます。

6 自動選局

受信可能なFM、AMの放送局を検出し、チャンネル登録をします。自動受信しない場合は、適宜、手動登録を行ってください。

7 ステレオ

ON・OFFの切り替えができます。(FMのみ)

8 LOC

受信範囲の変更ができます。通常はOFFでご使用ください。放送局の送信アンテナ周辺の強電界による混信やつぶれなどがある場合は、ONに変更してご使用ください。(FMのみ、LOC：狭域)

9 設定

⑦、⑧の設定ができます。

10 登録チャンネルボタン

登録済みの周波数ボタンです。各ボタンを長押しすることで、現在の周波数を登録することができます。手動で周波数を合わせてからボタンを長押しすることで、チャンネルを登録することもできます。
【最大チャンネル登録数】FM：18局、AM：12局

11 アプリを終了する方法 (起動中のアプリ一覧)

起動中のアプリ一覧が表示されます。画面を左右にスワイプして「ラジオ」アプリを表示させ、アプリを上方向にスワイプすることでアプリを終了できます。また、すべて消去ボタンを押すと、一括で起動中のアプリを終了できます。



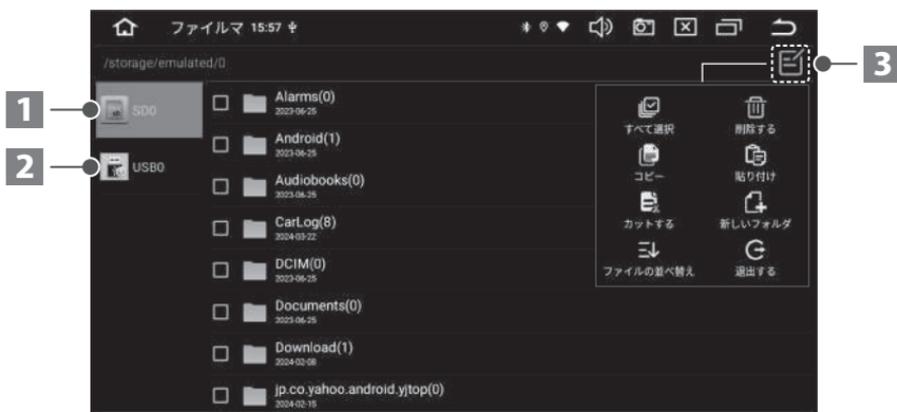
● ファイル管理について



ファイルマネージャー

アプリ一覧画面のファイルマネージャーアプリをタップすると、下記のファイル管理画面に入ります。

本機内部のフォルダー内にあるファイルを選択やコピー、ペースト、削除などの操作ができます。



1 内部ストレージ 本機内部ストレージのフォルダ、ファイルが表示されます。

2 外部USB 外部USB接続をすると、現在接続している外部USBメモリーをリストに追加表示できます。
※ 2台接続時は、切り替えができます。

3 操作メニュー選択 コピー、ペースト、削除などの操作を選択できます。

● イコライザ機能



DSP EQ

各スライダーをドラッグして好みの設定に調整できます。



プリセットパターンについて

カスタムをタップすることで、9種類のプリセットパターンより選択することができます。



● ビデオ入力について



AUX

「VIDEO IN」端子に予め接続した外部機器からの再生映像を表示します。

- ・アプリのAUXアプリを起動するだけで再生可能です。
- ・再生、一時停止などの操作は、外部機器側で行ってください。
- ・音量は、本機側でも調整可能です。

● その他

カスタマイズについて

アプリのショートカットアイコンの配置を変更することができます。

ホーム画面は右に2回スワイプできます。この画面には任意でアプリのアイコンを置くことができます。

ホーム画面からアプリボタンをタップし、希望のアプリをロングタップしたまま、配置したい画面までドラッグします。配置後は、そのアイコンをロングタップすれば、移動や表示の削除ができます。

壁紙の変更

ホーム画面を左右にスワイプして現れる画面の余白をロングタップすると、背景を変更できます。

レジューム機能について

以下のアプリについては、レジューム機能(エンジン再始動時に、停止前に実行していたアプリを記憶)に対応しております。

- ・動画
- ・ラジオ
- ・Music
- ・AUX

4 スマホとの連携について

4-1 本機をインターネットに接続する

iPhone

iPhoneのテザリング機能を使用する方法

スマホ (iPhone)

- ① 「設定」>「インターネット共有」の順に入り、「ほかの人の接続を許可」をONにしてください。



本機

- ② 「設定」>「ネットワークとインターネット」>「インターネット」の順に入り、「Wi-Fi」をON表示されるiPhone側のWi-Fiネットワークをタップしてください。



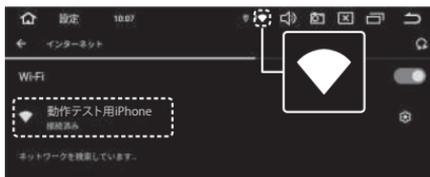
本機

- ③ Wi-Fiパスワードを入力し「接続」をタップしてください。



本機

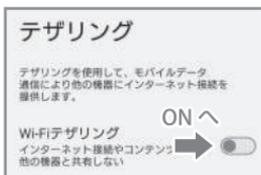
- ④ 正常にWi-Fiネットワークに接続されたことを確認してください。



スマホ (iPhone)

- ① 「設定」>「ネットワークとインターネット」>「テザリング」の順に入り、「Wi-Fiテザリング」をONにしてください。

※ Androidスマホの機種により、Wi-Fiテザリング設定画面は異なります。



本機

- ② 「設定」>「ネットワークとインターネット」>「インターネット」の順に入り、「Wi-Fi」をON表示されるスマホ側のWi-Fiネットワークをタップしてください。



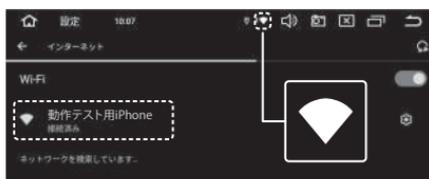
本機

- ③ Wi-Fiパスワードを入力し「接続」をタップしてください。



本機

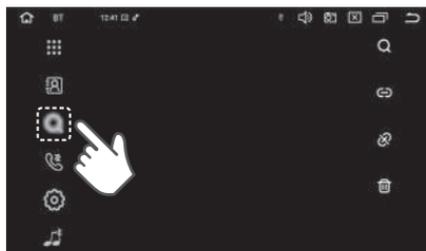
- ④ 正常にWi-Fiネットワークに接続されたことを確認してください。



iPhone

本機とのBluetooth接続方法

- 1 本機側Bluetoothアプリを起動し、をタップしてください。



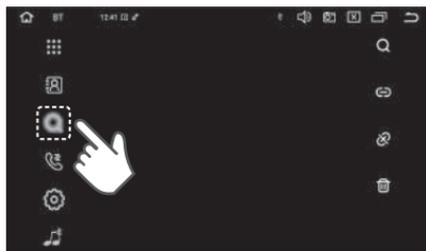
- 2 iPhoneのBluetooth設定をONにしてデバイス欄に表示される「AMEX-SL03」をタップしてください。初回はiPhone側に下記ダイアログが表示されるのでそれぞれタップしてください。



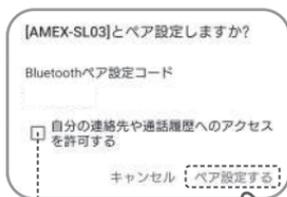
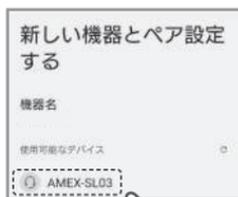
- 3 本機側とiPhoneが正常にBluetooth接続されたことを確認してください。



- 1 本機側Bluetoothアプリを起動し、**Q**をタップしてください。



- 2 AndroidスマホのBluetooth設定をONにして「設定」>「接続機器」>「新しい機器とペア設定する」をタップして使用可能なデバイス欄に表示される「AMEX-SL03」をタップしてください。初回はAndroidスマホ側に下記ダイアログが表示されるのでチェックボックスにチェックを入れ「ペア設定する」をタップしてください。



チェックを入れる

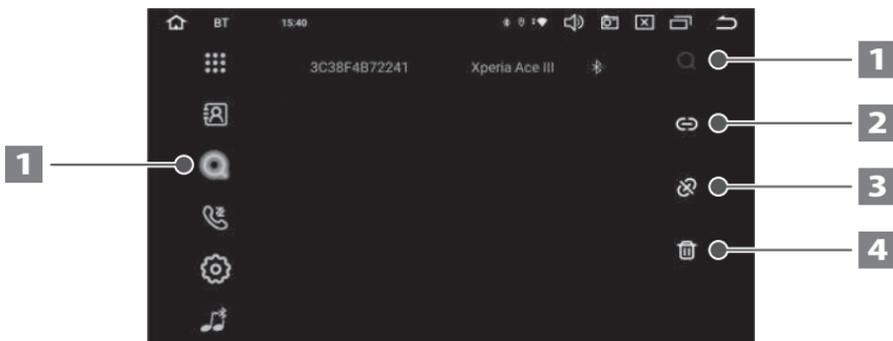


※Androidスマホの機種により、Bluetooth接続設定画面は異なります。

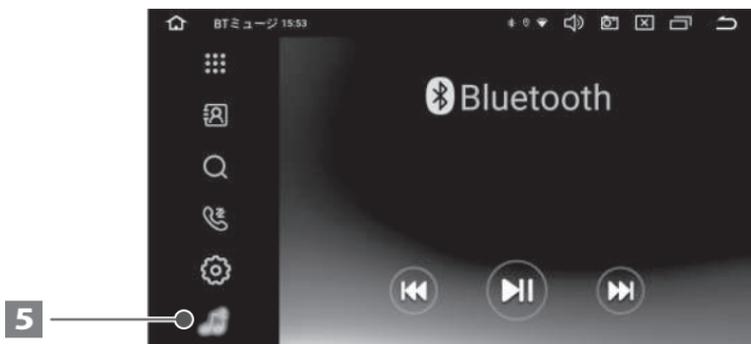
- 3 本機側とAndroidスマホが正常にBluetooth接続されたことを確認してください。



● Bluetoothアプリ操作方法



- 1 接続先検索** 現在接続可能なデバイスを検索します。
- 2 接続** 接続履歴リストに表示されたデバイスを選択しBluetooth接続を実施します。
- 3 接続解除** 接続履歴リストに表示されたデバイスを選択しBluetooth接続を解除します。
- 4 接続履歴削除** 接続履歴リストに表示されたデバイスを選択し一覧から削除します。



- 5 Bluetooth音楽** 接続されたデバイス内の音楽をBluetooth経由で再生します。



6 電話の発着信 電話番号を入力して「☎」をタップで発信が開始されます。「☎」タップで通話が終了します。

7 アドレス帳 ダウンロードボタンをタップで、スマホ側のアドレス帳をダウンロードできます。表示されたリストから電話を掛けたい相手を選びタップすると発信が開始されます。

8 発着信履歴 発着信履歴が表示されます。



9 Bluetooth設定

| | |
|------------|---|
| デバイス名 | : 本機のデバイス名です。(変更可能) |
| ペアリングパスワード | : 本機のペアリングパスワードです。(変更可能) |
| 自動応答 | : ONにすることで電話着信時に、自動で接続され通話が開始されます。(出荷時はOFF) |
| 自動接続 | : 接続履歴のあるデバイスを自動でBluetooth接続します。 |

● ZLINK5について



iPhoneの「Apple CarPlay」機能やAndroidスマホの「Android Auto」機能を起動させ本機画面にてご使用するために、本機の「ZLINK5」アプリを使用します。

スマホと本機を連携させることで、本機画面へ「Googleマップ」を表示させたり音楽再生やハンズフリー通話など、さまざまな機能がご使用できます。

● CarPlayとAndroid Autoの操作方法

「CarPlay」と「Android Auto」の操作方は、各公式サイトよりご確認ください。

iPhone

CarPlayの操作方法

【公式サイト】iOS CarPlay | Apple



Android

Android Autoの操作方法

【公式サイト】Android Auto | Android



● ZLINK5 | 操作手順



本機「ZLINK5」アプリを使用し、下記の操作が可能です。

CarPlay/Android Auto 接続モード

- ・ iPhoneのCarPlay起動
- ・ AndroidスマホのAndroid Auto起動



スマホ画面投影モード

- ・ スマホ画面を本機画面へミラーリング表示



タップでモードが切り替わります

iPhone

iPhoneご使用のユーザー様

CarPlayを起動させたい【無線接続】

44ページ

iPhoneの画面を本機へミラーリング表示させたい【無線接続】

46ページ

Android

Androidスマホご使用のユーザー様

Android Autoを起動させたい【無線接続】 ※Android 11以上が必須

48ページ

Android Autoを起動させたい【有線接続】 ※Android 8.0以上が必須

50ページ

スマホ画面を本機へミラーリング表示させたい【無線接続】

51ページ

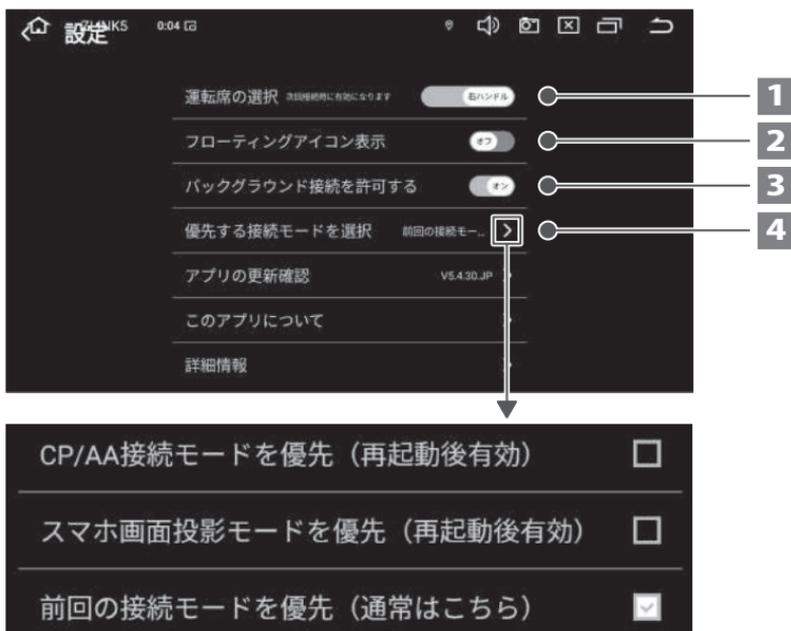
スマホ画面を本機へミラーリング表示させたい【有線接続】

53ページ

● ZLINK5 | 設定の詳細



タップ手順：本機「ZLINK5」アプリを起動させ、画面右下の「設定」アイコンをタップしてください。



| 番号 | 選択可能項目 | 説明 |
|----|--|---|
| 1 | ・右ハンドル ・左ハンドル | CarPlay起動中のメニューバー表示位置 (右ハンドル：右側、左ハンドル：左側) が変わります。Android Autoのメニューバー表示位置は変わりません。 |
| 2 | ・オン ・オフ | オンにすると本機メイン画面にZLINK5のフローティングアイコンが表示されます。 |
| 3 | ・オン ・オフ | 接続履歴のあるスマホがBluetooth接続された場合、本機「ZLINK5」アプリが自動で起動します。オフにすると接続履歴のあるスマホがBluetooth接続された場合でも、本機「ZLINK5」アプリは自動で起動しません。 |
| 4 | ・CP/AA接続モードを優先 ・スマホ画面投影モードを優先 ・前回の接続モードを優先 | 本機「ZLINK5」アプリの起動時に、優先表示する接続モードが選択できます。 |

選択可能項目：太字の項目は「初期設定値」となります。



下記条件が必須となります。

- ・ モバイル通信可能なiPhone (SIMカード入り)
- ※ iPadにはCarPlay機能がないため、ご使用不可となります。

スマホ (iPhone)

- ① iPhoneのWi-Fi設定をONにしてください。



- ② 37ページを参照し、iPhoneと本機をBluetooth接続してください。

本機

- ③ 本機「ZLINK5」アプリを起動させ、「CarPlay/Android Auto接続モード」画面を表示させてください。
- ※ 本機「ZLINK5」アプリ内設定の、「バックグラウンド接続を許可する」が「ON」の場合、自動起動します。



スマホ (iPhone)

- ④ 初回は、iPhone側に下記ダイアログが表示されるので「CarPlayを使う」をタップしてください。



本機

- ⑤ CarPlayが起動し、本機画面に表示されます。

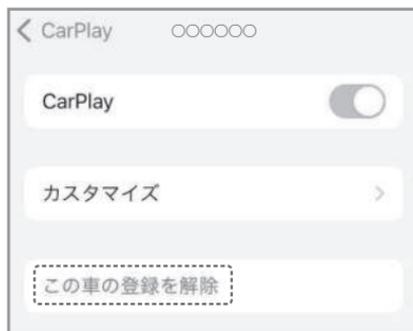


- ※ 本機画面にてタップ操作が可能です。

CarPlayが起動しない場合

別デバイスのCarPlay搭載車での接続履歴ある場合、本機でCarPlayが自動起動しない場合があります。

- ① iPhone側の「設定」>「一般」>「CarPlay」に入り、自分の車欄から「別DA(名称様々)」をタップしてください。
- ② 「この車の登録を解除」をタップして、別デバイスの登録解除をお試しください。

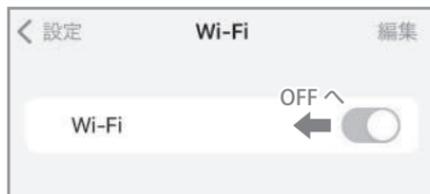


※「ZLINK5」の表記は本機との接続履歴です。

以上の操作を行ってもCarPlayが起動しない場合は、iPhoneと本機を再起動し、前ページの操作をはじめからお試しください。

● CarPlay無線接続 解除方法

iPhoneのBluetooth設定 および Wi-Fi設定をOFFにしてください。
(5~10秒後くらいで本機のCarPlayが終了します)



下記条件が必須となります。

- ・テザリング可能なiPhone (テザリング可能なiPad Cellular版でも対応)
- ・iPhone側のテザリング機能を使用してWi-F通信で映像情報を本機へ送信させるため、安定した通信速度が必要です。

- ① 35ページを参照し、本機をインターネットに接続してください。

本機

- ② 本機「ZLINKS」アプリを起動させ、「スマホ画面投影モード」画面を表示させてください。



スマホ (iPhone)

- ③ コントロールセンターを表示させ、画面ミラーリングをタップしてください。



- ④ 「zj-airplay」をタップしてください。



本機

- ⑤ 本機側へiPhone画面がミラーリングされます。



※ ミラーリング中は、本機画面のタップ操作はできません。iPhone側にて操作を行ってください。

正常にミラーリングされない場合

iPhoneと本機を再起動し、前ページの操作をはじめからお試ください。

● ミラーリング 解除方法

- ① iPhoneでコントロールセンターを表示させ画面ミラーリングをタップしてください。
- ② iPhoneで「ミラーリングを停止」をタップしてください。



- ③ iPhoneで「設定」>「インターネット共有」に入り「ほかの人の接続を許可」をOFFにしてください。



下記条件が必須となります。

- Android OS 11 以上でAndroid Autoがインストール済みのスマホ
 - SIM入りモバイル通信が可能なスマホであること
 - スマホのWi-Fi通信が5GHz帯に対応していること
- ※ご使用のスマホのWi-Fi通信が5GHz帯に対応しているかは、スマホメーカーにお問い合わせください。



スマホ (Android)

- ① AndroidスマホのWi-Fi設定をONにしてください。



- ② 38ページを参照し、Androidスマホと本機をBluetooth接続してください。

本機

- ③ 本機「ZLINK5」アプリを起動させ、「CarPlay/Android Auto接続モード」画面を表示させてください。



- ④ Android Autoが起動し、本機画面に表示されます。



※ 本機画面にてタップ操作が可能です。

Android Autoが起動しない場合

- ① Androidスマホ側のPlayストアアプリを起動し、検索ウィンドウから「Android Auto」を検索してください。



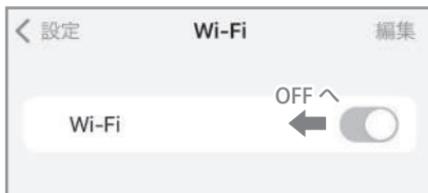
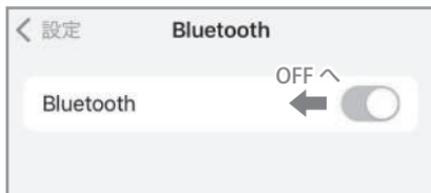
- ② 一度「アンインストール」をタップし、「更新」をお試しください。



以上の操作を行ってもAndroid Autoが起動しない場合は、Androidスマホと本機を再起動し、前ページの操作をはじめからお試しください。

● Android Auto無線接続 解除方法

AndroidスマホのBluetooth設定 および Wi-Fi設定をOFFにしてください。
(約5~10秒後に本機のAndroid Autoが終了します)



※ Androidスマホの機種により、各種設定画面は異なります。

下記条件が必須となります。

- Android OS 8.0 以上でAndroid Autoがインストール済みのスマホ
- SIM入りモバイル通信が可能なスマホであること
- データ通信可能なUSBケーブル



- ※スマホ側のUSB接続時の設定を「充電」ではなく「ファイル転送」へ設定してください。
- ※設定方法はスマホにより異なります。
- ※Wi-Fi設定はONでもOFFでも構いません。
- ※有線ケーブル接続でAndroid Autoを起動させたい場合、スマホ側のBluetooth設定をOFFにしてスマホと本機をBluetooth接続させずにご使用ください。

本機

- ① 本機「ZLINK5」アプリを起動させ、「CarPlay/Android Auto接続モード」画面を表示させてください。
- ② データ通信可能なUSBケーブルを使用してAndroidスマホと本機を有線接続させると、Android Autoが起動して本機画面に表示されます。



※ 本機画面にてタップ操作が可能です。



● Android Auto有線接続 解除方法

Androidスマホと本機を繋いでいる有線ケーブルの接続を解除してください。
(約2秒後に本機のAndroid Autoが終了します)

Android Autoが起動しない場合

- 前ページの「Android Autoが起動しない場合」の、① ②の操作をお試しください。
- Androidスマホと本機を再起動してください。
- ご使用のUSBケーブルが原因の場合がありますので、データ通信可能なケーブルかをご確認ください。



下記条件が必須となります。

- ・ テザリング可能なAndroidスマホ
- ・ Androidスマホ側のテザリング機能を使用してWi-F通信で映像情報を本機へ送信させるため、安定した通信速度が必要です。

スマホ (Androidスマホ)

- ① Playストアアプリの検索ウィンドウから「Zplus」を検索し、「Zplus」アプリをダウンロードしてインストールしてください。



- ② 36ページを参照し、本機をインターネットに接続してください。

本機

- ③ 本機「ZLINKS」アプリを起動させ、「スマホ画面投影モード」画面を表示させてください。



スマホ (Androidスマホ)

- ④ 「Zplus」アプリを立ち上げ、「Wireless connection」をタップ後「START SCREEN PROJECTION」をタップしてください。

「Zplus」アプリの初回起動時にアプリに付与する権限許可を求められた場合は、「許可」などの肯定する内容をご選択ください。



スマホ (Androidスマホ)

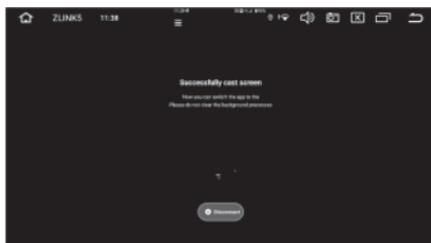
- ⑤ 右記ダイアログより「今すぐ開始」をタップして「CONNECT BLUETOOTH」をタップした後、38ページを参照し、Androidスマホと本機をBluetooth接続してください。



本機

- ⑥ 本機側へAndroidスマホ画面がミラーリング表示されます。

※ ミラーリング中は、本機画面のタップ操作はできません。スマホ側にて操作を行ってください。



正常にミラーリングされない場合

Androidスマホと本機を再起動し、前ページの操作をはじめからお試しください。

● ミラーリング 解除方法 無線接続

- Androidスマホで「Zplus」アプリを立ち上げ「Disconnect」をタップして解除してください。
- 「設定」>「ネットワークとインターネット」>「テザリング」に入り、「Wi-Fiテザリング」をOFFにしてください。





下記条件が必須となります。

- Android OS 10 以上で「Zplus」アプリがインストール可能なスマホ
- データ通信可能なUSBケーブル

スマホ (Androidスマホ)

- ① Playストアアプリの検索ウィンドウから「Zplus」を検索し、「Zplus」アプリをダウンロードしてインストールしてください。



Playストア

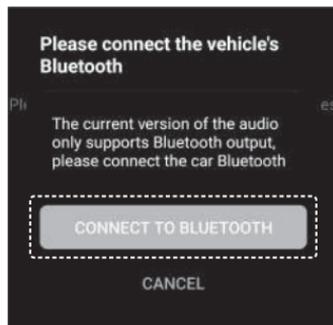
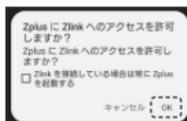
本機

- ② 本機「ZLINKS」アプリを起動させ、「スマホ画面投影モード」画面を表示させてください。



スマホ (Androidスマホ)

- ③ 「Zplus」アプリを立ち上げUSBケーブルで本機と接続し、下記ダイアログが表示される場合は「OK」をタップ後「今すぐ開始」をタップしてください。
- ④ 「CONNECT BLUETOOTH」をタップした後38ページを参照し、Androidスマホと本機をBluetooth接続してください。



「Zplus」アプリの初回起動時にアプリに付与する権限許可を求められた場合は、「許可」などの肯定する内容をご選択ください。

スマホ (Androidスマホ)

- ⑤ 本機側へAndroidスマホ画面がミラーリング表示されます。

- ※ ミラーリング中は、本機画面のタップ操作はできません。スマホ側にて操作を行ってください。



正常にミラーリングされない場合

- Androidスマホと本機を再起動し、前ページの操作をはじめからお試ください。
- ご使用のUSBケーブルが原因の場合がありますので、データ通信可能なケーブルかをご確認ください。

● ミラーリング 解除方法 有線接続

Androidスマホで「Zplus」アプリを立ち上げ「Disconnect」をタップして解除してください。

またはAndroidスマホと本機を繋いでいる有線ケーブルの接続を解除してください。



● ZLINK5 | スマホ連携時の音出力の仕様

iPhone

| 項目 | 接続条件 | 本機とのBluetooth接続 | 音の出力 | 本機側「ラジオ」アプリ同時使用可否 | 本機側「Music」アプリ同時使用可否 |
|-----------------|------|-----------------|----------|-------------------|---------------------|
| CarPlay機能ご使用时 | 無線 | 必要 | 車両側スピーカー | ○ ※1 ※2 | ○ ※1 |
| iPhone画面ミラーリング時 | 無線 | 不要 ※3 | 車両側スピーカー | × | × |

Androidスマホ

| 項目 | 接続条件 | 本機とのBluetooth接続 | 音の出力 | 本機側「ラジオ」アプリ同時使用可否 | 本機側「Music」アプリ同時使用可否 |
|---------------------|------|-----------------|---|-------------------|---------------------|
| Android Auto機能ご使用时 | 無線 | 必要 | 車両側スピーカー | ○ ※1 ※2 | ○ ※1 |
| | 有線 | 不要 ※4 ※5 | 車両側スピーカー | ○ ※1 ※2 | ○ ※1 |
| Androidスマホ画面ミラーリング時 | 無線 | 任意 | <ul style="list-style-type: none"> Bluetooth接続時：車両側スピーカー Bluetooth未接続時：スマホ側 | × | × |
| | 有線 | 任意 | | × | × |

- ※1 CarPlayまたはAndroid Auto上で「音楽アプリ」などの音出力される機能をご使用の場合、本機側の「ラジオ」または「Music」アプリとの同時使用はできません。
- ※2 CarPlayまたはAndroid Auto上で「ナビアプリ」と本機側「ラジオ」アプリをご使用の場合、「ナビアプリ」の音声ガイダンス発声時は「ラジオ」アプリからの音は一時中断されます。また、「ナビアプリ」の音声ガイダンス発声開始が数秒(0.5秒程度)遅れる仕様となります。
- ※3 iPhoneの画面ミラーリングをご使用の場合、iPhoneのAirPlay機能にて車両側スピーカーから音出力されるため、iPhoneと本機とのBluetooth接続は不要です。
- ※4 有線ケーブル接続でAndroid Auto機能をご使用の場合、USBケーブルを介してスマホ側の音が車両側スピーカーから出力されるため、スマホと本機とのBluetooth接続は不要です。
- ※5 有線ケーブル接続でAndroid Autoを起動させたい場合、スマホ側のBluetooth設定をOFFにしてスマホと本機をBluetooth接続せずにご使用ください。
本機側の「ZLINK5」アプリ内の設定で「バックグラウンド接続を有効にする」がONの場合、スマホ側と本機をBluetooth接続することで「無線接続でAndroid Autoが自動起動する」仕様となります。

5 設定について

設定より各種設定の変更ができます。

● 車の設定 > 一般設定

選択可能項目：太字の項目は「初期設定値」となります。

| 設定項目 | 選択可能項目 | 説明 |
|--------------------------|--|---|
| 運転中の動画再生への警告表示 | ON (警告を表示) / OFF (警告なし) | 停車時のパーキングブレーキ検出時のみ動画再生をするか設定できます。 制御対象(アプリ): 動画、AUX、ギャラリー |
| タッチ音出力 | ON (タッチ音出力あり) / OFF (タッチ音出力なし) | 車両スピーカーからタッチ音出力されるか設定できます。 |
| エンジン再始動後の音量調整 | ON / OFF | システム起動時に適度な音量に戻すか設定できます。 ※ONの場合: 0~5→5、6~10→そのまま、11~30→10 とエンジン再始動後に音量調整されます |
| バックカメラ映像の表示形式 | 正像 / 鏡像 | バックカメラ映像の表示形式を設定できます。 |
| バック時のスピーカー音出力設定 | ミュートにしない / 音量を下げる (レベル1) ~ (レベル10) / ミュートにする (消音) | バック時のスピーカー音の出力設定を設定できます。 |
| ナビ音声出力設定 | 他のメディアと混合して出力 / ナビ音声のみ出力 | ナビ音声を他のメディアと混合して出力するか設定できます。 |
| ホーム画面の「ナビ」アイコンタップ時の起動アプリ | ※本機にナビアプリをインストールすることで選択可能 | 出荷時は設定されていません。00ページを参照してナビアプリをインストール後に、設定できようになります。 |
| ナビアプリの自動起動 | ON / OFF | システム起動後に自動的にナビアプリが起動するか設定できます。 |
| ナビゲーションの音声比率 | バーにて調整可能 (-5 ~ 0 ~ 5) | ナビゲーションの音声比率を設定できます。 |
| ディスプレイ輝度の制御設定 | OFF / スモールライトと連動し制御 / 時刻で制御 (夜間輝度) | ディスプレイの輝度をスモールライトと連動して制御するか設定できます。 |

| 設定項目 | 選択可能項目 | 説明 |
|-------------------|---|---|
| 制御時のディスプレイ輝度 | バーにて調整可能 (0% ~ 30% ~ 100%) | 制御時のディスプレイ輝度を設定できます。 |
| USB-TVOut | <ul style="list-style-type: none"> • Enable OFF • Auto Start ON | ※オプション(OP-SL03R、OP-SL03HD)のケーブル接続時のみ有効になる設定です。 |
| 外部ストレージ挿入時の自動音楽再生 | ON/OFF | 本機USBケーブル経由でUSBデバイスを挿入時、ストレージ直下の音楽を自動再生するか設定できます。 |
| スクリーンショットボタンの表示 | ON/OFF | スクリーンショットボタンの表示形式を設定できます。ONにすることで画面上段のステータスバーにアイコンが表示され、スクリーンショットが撮影できるようになります。 |

● 車の設定 > 出荷時設定

本機での設定変更は不可となります。

● 車の設定 > ステアリングスイッチの設定 (P19参照)

● 設定内メニュー



| 設定項目 | 説明 |
|----------------|-------------------------------|
| ネットワークとインターネット | Wi-Fi設定などネットワークに関する設定ができます。 |
| アプリ | 本機内のアプリ管理ができます。 |
| ストレージ | 本機ストレージ内の情報が表示されます。 |
| 着信音とバイブレーション | 通知音、アラーム音など設定ができます。 |
| ディスプレイ | 画面表示設定を変更できます。 |
| 壁紙 | 壁紙の設定や変更ができます。 |
| 位置情報 | 位置情報のON・OFF、アプリへの権限設定ができます。 |
| システム | 言語と入力、日付と時刻、システム更新などの操作ができます。 |
| デバイス情報 | 本機デバイス情報が表示されます。 |

6 取り付け・お手入れについて

● 取り付けについて

- ・ワイドパネル車への装着は、必要に応じて同梱のスポンジスペーサーやサイドパネル(社外品)などをご使用ください。
- ・バックカメラの接続は、RCA端子(黄色)となります。
- ・ステアリングスイッチの設定について:
車両純正のオーディオ裏カプラー(例:トヨタは20P)などから、ステアリングキー(SW1、SW2、SW GND / KEY1、KEY2、KEY GNDの表記)を確認して本機と接続してください。
接続後、本機設定内の「ステアリングスイッチの設定」より機能を割り当ててください。
- ・取り付けの際は、適宜取付キットやサイドパネル、同梱のスポンジスペーサーなどをご使用ください。
- ・社外品のサイドパネルが干渉する場合は、サイドパネルの一部を加工いただくか、同梱のスポンジスペーサーを使用して装着してください。

● バックカメラコード及び各種アンテナについて

- ・同梱の「バックカメラコード及び各種アンテナ」にはWi-FiアンテナやBluetoothアンテナなどが実装されておりますので、バックカメラ非搭載車であっても必ず接続してください。
また、バックカメラ非搭載車は、「電源及びスピーカーコード」内のバック信号(リバース)の配線は不要です。
- ・出荷時設定は、バックカメラ映像内にガイド線は表示されません。
ガイド線を表示させるには、バックカメラ映像表示画面の右下「設定マーク」ボタンをタップし、「パークラインを表示」を「ON」にしてください。

● 各種コードについて

- ・コネクタ部は渋いため、接続時にカチッとロック音が鳴らない場合があります。
コードが抜けなことを確認の上、確実に接続してください。

● USB端子用コードについて

- ・本機と接続後、USB端子用コードを車内空間(センターコンソール、グローボックス内など)に必ず出してください。
- ・コードは2本ございますが、機能は同一仕様です。

● GPSアンテナ端子用コードについて

- ・GPSアンテナをダッシュボードなど遮蔽物のない位置に仮設置し、本機と接続してください。

● 取り付けについてのお願い

- ・取り付けや配線には、専門の技術と経験が必要です。安全のため、取り付け作業はお買い上げの販売店など必ず専門技術者にご依頼ください。

● 故障や各部品を紛失、破損した場合について

- ・ 本機の修理、紛失や破損などによる部品交換が必要な場合は、本書巻末にある「製品保証書」に必要事項を記入し、販売店またはメーカーサポートまでご連絡ください。
- ・ 保証期間が過ぎている場合や保証規定によらない故障、部品紛失などの場合は、お客様のご希望により有償修理となります。

● 廃棄方法について

- ・ 本製品を廃棄する場合は、お住いの自治体が定める方法に従って廃棄してください。

ユーザー様へ

● USB端子用コードについて

- ・ USB端子用コードを配線する際は、グローブボックスや内張りとの噛み込みがないようご注意ください。コード内の断線や内部ショートの原因となります。
また、本機と接続後はUSB端子用コードのUSB端子口を車内空間（センターコンソールやグローブボックス内など）に必ず出してください。
- ・ 製品仕様として、本機のUSB端子は主にスマホやUSB接続デバイスとのデータ通信をメインに使用する設計となっております。コードは2本ございますが、機能は同一仕様です。
また、急速充電機能は備えておりません。本機とスマホをUSBケーブル接続しスマホ画面を本機へ連携させている状態で、スマホ側の消費電力が充電スピードを超えている状態では、スマホ画面に充電マークが表示されていても充電が進まない場合がございます。
また、本機とスマホをUSBケーブル接続しても、全てのスマホが充電される仕様ではありません。スマホ側の仕様（充電時に必要な電力、バッテリー状態、バッテリー充電設定など）により、USBケーブル接続してもスマホ画面に充電マークが表示されず充電が実施されない機種もございます。充電に最低でも必要な電力（ワット数）は、スマホの機種により異なります。スマホの仕様は、スマホの取扱説明書をお調べいただくかメーカーにお問い合わせ願います。

● ハンズフリー通話について

- ・ 本機は内蔵マイクを搭載しております。より良い感度をお求めの際は、別途オプションの外部マイクをご購入ください。
品番：OP-SL01a-M

● LINE通話について

- ・ Android AutoはLINEアプリに正式対応していないため、Android Auto上でご使用した際は、正常に動作しない場合がございます。

7 故障かな？と思ったら

● 一般項目

| 状態 | 原因 | 処置 |
|------------------------------------|---|---|
| 電源が入らない | <ul style="list-style-type: none"> ○本体の電源コードやコネクタが正しく接続されていますか？ ○ヒューズは切れていませんか？ | <ul style="list-style-type: none"> ●各コードやコネクタが確実に差し込まれていること、もう一度確認してください。 ●切れたヒューズを同じ容量のヒューズと交換してください。(10A) |
| 音が出ない | <ul style="list-style-type: none"> ○ボリュームが「0」になっていませんか？ | <ul style="list-style-type: none"> ●音量を上げてください。 |
| 誤動作をする | <ul style="list-style-type: none"> ○例) フリーズしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ●緊急リセットホールにまっすぐに伸ばしたペーパークリップなどを挿し込み穴奥のリセットボタンを押し、本機を再起動させてください。 |
| 画面に輝点がある | <ul style="list-style-type: none"> ○液晶パネルの特性です。不良ではありません。(有効画素数99.99%以上) | — |
| タッチパネルの反応が悪い | <ul style="list-style-type: none"> ○保護シートははがしていますか？ | <ul style="list-style-type: none"> ●保護シートをはがしてください。 |
| 音楽再生ができない | <ul style="list-style-type: none"> ○拡張子は「.mp3」、「.wav」、「.aac」、「.flac」になっていますか？ | <ul style="list-style-type: none"> ●拡張子を確認してください。 |
| 写真再生ができない | <ul style="list-style-type: none"> ○拡張子は「.jpg」、「.bmp」、「.png」、「.gif」になっていますか？ | <ul style="list-style-type: none"> ●拡張子を確認してください。 |
| ナビゲーション、ラジオ、音楽再生の起動に時間がかかる(起動しない)。 | <ul style="list-style-type: none"> ○アプリを大量に起動してませんか？ | <ul style="list-style-type: none"> ●同時に起動したアプリを終了させてください。 |
| ダウンロードしたアプリが正常に動作しない。 | <ul style="list-style-type: none"> ○本機の特性上、一部のアプリにおいては正常に使用できない場合がございます。 | — |

● ラジオ機能

| 状態 | 原因 | 処置 |
|-----------|---|---|
| ラジオが聴けない | ○アンテナアダプターを正しく接続していますか？ ○電波の悪い場所を走行していませんか？ | ●アンテナを正しく接続してください。 ●チャンネル局スキャンをしてください。 ●場所により受信状態は変化します。 ●手動でチャンネルを合わせてみてください。 |
| 受信に時間がかかる | ○電源ON直後もしくはチャンネルの切替 | ●電源ON直後もしくはチャンネル局切替直後はデータ取得のため、放送を受信するまでの時間がかかる場合があります。 |
| 音声にノイズが入る | ○自動車、電車、高圧線、ネオンサインなどから電波の影響を受けていませんか？ ○近くに別のラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナがありませんか？ | ●電波の影響を受けない場所まで移動してください。 |

● Q&A スマートフォンとの接続関連

| Q | A |
|--|---------------------------------|
| YouTubeは再生できますか？ | 再生できます。(一部の接続条件を除く) |
| 電波が圏外になった際の挙動について。 ※圏内でgoogleマップを設定し目的地へ運行、途中圏外になってからの動作はどうか？ | 目的地まで案内を継続します。 |
| ミラーリング接続中に本機側のラジオを同時再生可能か？ | できません。ミラーリング接続中は、映像・音声共に固定されます。 |

うまく動作しないときは、まず上記の項目をチェックしてください。

該当する項目がない場合、または対策を試しても直らない場合は、ご購入店またはメーカーサポートにご相談ください。

8 仕様

● 製品仕様

| | |
|------------------|--|
| 品番 | AMEX-SL03 |
| 画面サイズ | 9 インチ / フローティング |
| 解像度 | 1280×720 |
| タッチスクリーン | 静電容量式タッチスクリーン |
| アンプ部 | 瞬間最大 45W×4 定格 20W×4 |
| RAM | 4GB |
| 内部ストレージ | 64GB (システム領域含む) |
| システムOS | Android13 |
| サイズ / ディスプレイ | 約 W 238 × H 143 × D 32 (mm) |
| サイズ / シャーシ | 約 W 178 × H 100 × D 131 (mm) ※奥行最大 157mm |
| 本体重量 | 約 1.6kg |
| 動作環境温度 | -10℃～60℃ |
| イコライザ | ○ |
| 音場バランス調整 | ○ |
| ラジオ | FM : 76 ~ 95MHz FM : 522 ~ 1629kHz |
| GPS | ○ |
| Wi-Fi | ○ (IEEE 802.11a/b/g/n/ac 2.4/5GHz) |
| 対応Bluetooth | ○ (Bluetooth 5.0) |
| 対応USB | USB×2 系統 (※外部ストレージ 最大128GBまで対応) |
| ステアリングスイッチ | 2系統 |
| バックカメラ入力 | ○ ※バックギア連動 |
| ビデオ入力 | RCA : 1系統 |
| ビデオ出力 (別売りオプション) | RCA : 2系統、HDMI : 1系統 |
| オーディオプリアウト | ○ (4.1ch) |
| 消費電流値 | 約800mA (画面輝度最大、無音状態) |
| ※12V基準 | 約500mA (画面消灯、無音状態) 約6mA (エンジンOFF後の暗電流値) |
| 付属品 | 7ページを参照ください |

※製品仕様は製品改良のため予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

● スマホ連携用アプリ「ZLINK5」について

| スマホ | 連携項目 | 接続方法 | 主な連携条件 |
|----------------|--|------|------------------------------|
| iPhone | Apple CarPlay起動 | 無線接続 | モバイル通信可能なiPhone(他P44 参照) |
| | iPhone 画面ミラーリング | 無線接続 | テザリング可能なiPhone(他P46 参照) |
| Android スマホ | Android Auto起動 | 無線接続 | Android OS 11 以上(他P48 参照) |
| | | 有線接続 | Android OS 8.0 以上(他P50 参照) |
| | Android スマホ 画面ミラーリング ※スマホ側に「ZPlus」 アプリのインストール が必要です。 | 無線接続 | テザリング可能なAndroid スマホ(他P51 参照) |
| | | 有線接続 | Android OS 10 以上(他P53 参照) |

● 表示できる音楽データ

| | |
|------------|------------------|
| ファイルフォーマット | MP3、WAV、AAC、FLAC |
|------------|------------------|

● 表示できるビデオデータ

| | |
|------------|-------------|
| ファイルフォーマット | MP4、AVI、MOV |
|------------|-------------|

解像度:最大4K(30fps)に対応
フレームレート:最大120fps(HD)に対応

● 表示できる写真データ

| | |
|------------|------------------|
| ファイルフォーマット | JPEG、PNG、BMP、GIF |
| 推奨ピクセル | 1280×720 |

※写真データを再生する場合、解像度 1280×720 のデータを推奨します。 解像度 1280×720 以上のデータを再生する場合は処理負荷が重くなり、再生動作が遅延する場合があります。
※データにより正常に再生できない場合があります。

9 アフターサービスについて

● 無償修理について

- ・取扱説明書の注意事項に従った正常な使用状態で異常、故障が発生した場合は、表記の期間無償修理いたします。
- ・無償修理を受ける場合は、お買い上げの販売店またはメーカーサポートへお申し付けください(保証期間内のものに限りませう)。
- ・保証対象は、記載された製品のみを保証対象とさせていただきます。オプション、追加機器は各々の機器の保証規定に準じます。
- ・保証期間内であっても取り付けや取り外しに際して発生した費用や設置箇所の損傷などは、保証の対象とはなりません。
- ・ご贈答品またはご転居などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合は、メーカーサポートへご相談ください。
- ・本書は日本国内においてのみ有効です。

● 保証免責事項 ※保証期間内であっても、以下の場合は有償修理となります。

1. 誤ったご使用や不当な改造で生じた故障、損傷。
2. お買い上げ後の輸送や落下などで生じた故障、損傷。
3. 本書のご提示がない場合。
4. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や、字句が書きかえられた場合。
5. 取り付け後の移設、取り外しなどに起因する故障、損傷。
6. 火災、地震、風水害、落雷、塩害、虫害、ガス害、異常電圧など自然災害や外的要因によって生じた故障、損傷。
7. 振動や水のかかる場所(例:バイク、船舶などに搭載した場合)で使用された場合の故障、損傷。
8. ご使用によるキズ、汚れ、サビおよび自然劣化。

● その他免責事項

- ・本製品の使用または使用不能状態から生じる付随的な損害(事業利益の損失、事業の中断、消失など)や逸失利益の請求などに関して、当社では一切責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきまして、当社では一切責任を負いかねます。
- ・本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。

修理メモ ▶



修理メモ ▶





AMEX-SL03